

安全・安心で持続可能な狭山のために

令和4年度予算が成立

3月定例会
2月22日～3月17日

令和4年第1回定例会(3月定例会)では、令和4年度予算など、28議案が市長から、また、議員提出議案1議案と委員会提出議案2議案が提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり可決・承認・同意しました。(採決の結果は6ページ)

主な議案審議

◆消防団条例の一部を改正する条例

消防団員の処遇の改善を図るため、国より非常勤消防団員の年間の報酬等の基準が示され、また新たに出勤報酬を定めるとのことだが、その背景は、

い。加えて、出勤手当を報酬と位置づけている団体や費用弁償としつつも実態は報酬と同様の考え方をしている団体も相当数あることも判明したため、国から報酬等の基準が示され、出勤手当については、これを見直したものである。

◆高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例

高齢者住宅整備資金貸付事業の概要と利用状況、並びに廃止に至った理由は、

高齢者の居住環境の改善と良好な家族関係の維持に寄与することを目的に、高齢者の専用居室などの増改築資金について200万円を限度に無利子で貸付けらるものであるが、昭和53年

◆3年度一般会計補正予算(第10号)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給対象世帯数は、

令和3年12月10日現

自宅療養者への食料支援



パルスオキシメーターの貸し出し

全国の消防団員数が3年連続で1万人以上減少している状況を踏まえ、国は対策を検討するため、処遇に関する検討会を発足させた。また、これと併せて実施した処遇等に関する実態調査では、近年災害が激甚化、多様化する中で、団員の長時間にわたる災害活動に対する報酬体系になっていな

◆自宅療養者へのパルスオキシメーターや食料支援の実績は。

支援を始めた令和3年8月から4年2月24日時点まででは、食料品や日用品を支援する日常生活支援では、配送回数が705回で、1箱に2食分程度の食料などを梱包した段ボール箱を1714箱配送した。また、パルスオキシメーターの貸出しは1376個、酸素濃縮器の貸出しが16台、帰宅困難者などの搬送支援は11件となっている。

◆介護保険特別会計

重層的支援体制整備事業の開始に伴い、地域包括支援センター運営事業、地域介護予防活動支援事業及び生活支援体制整備事業の3つの事業が特別会計から一般会計に組み替えられるが、どのように変わるのか。

◆地域包括支援センター運営事業の利用者の窓口は変わらないが、相談者が複合的な課題を抱える場合において、地域包括支援センターがトータルサポート室に支援を依頼し、重層的な支援会議につなげるなど、包括的な支援が可能となる。

また、地域介護予防活動支援事業費及び生活支援体制整備事業費では、いきいき百歳体操並びに第一層及び第二層の活動も継続されるところに、今後は介護、障がい、子育て、生活困窮の支援の取り組みを一体的に実施すること、属性にかかわらず課題解決が可能となる。

議員提出議案

ロシア連邦によるウクライナへの侵攻に抗議し、日本政府へ厳格かつ迅速な対応を求める意見書の提出について

《可決》

提出議員 三浦 和也

委員会提出議案

狭山市議会委員会条例の一部を改正する条例《可決》

議案の要旨

行政組織条例の改正に伴い、常任委員会の所管に関する規定を改めるもの。

狭山市議会会議規則の一部を改正する規則《可決》

議案の要旨

一般質問の機会がない場合に、文書による質問をすることができ、規定を新たに設けるもの。

提出委員会 議会運営委員会

令和4年度予算

◆一般会計

歳入歳出

482億2000万円



在、狭山市に住民票がある方で世帯全員が令和3年度の住民税均等割が課されていない1万5360世帯、もしくは、3年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、非課税世帯と同様の状況にあると認められる2140世帯、合計で1万7500世帯を見込んでいる。

リアは、堀兼地区と近接する複合商業施設、最寄りの新狭山駅と入曽駅、路線バスとの交通結節点となる狭山台団地バス停留所の4か所としている。

また、運行日及び運行時間は月曜日から土曜日の8時から16時までとし、利用料金は地区内は1人1回300円としている。なお、利用に当たっては、あらかじめ利用者登録を行った上で、利用日の1週間前から出発時刻の1時間前までの間に、利用日時や乗車場所と目的地、乗車人数などを事前に予約していただくことになる。

新設される市民相談課の体制は、

本庁舎2階に執務スペースを設けて、市民からの相談全般について、関係機関との連携及び調整を図るとともに、性的少数者との共生や、犯罪被害者の支援に関することなどの業務を行うこととしている。